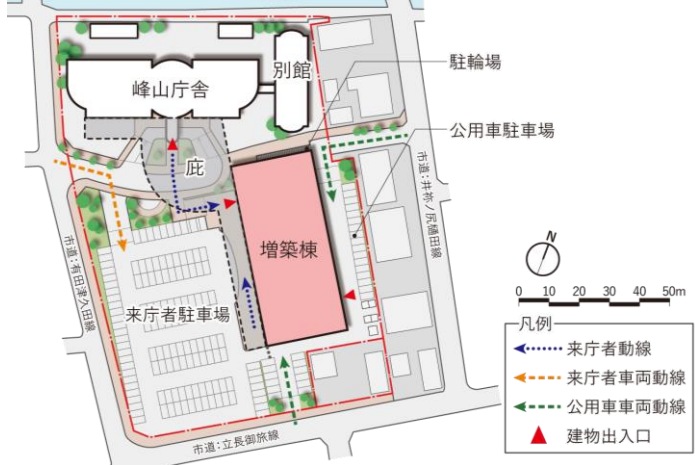
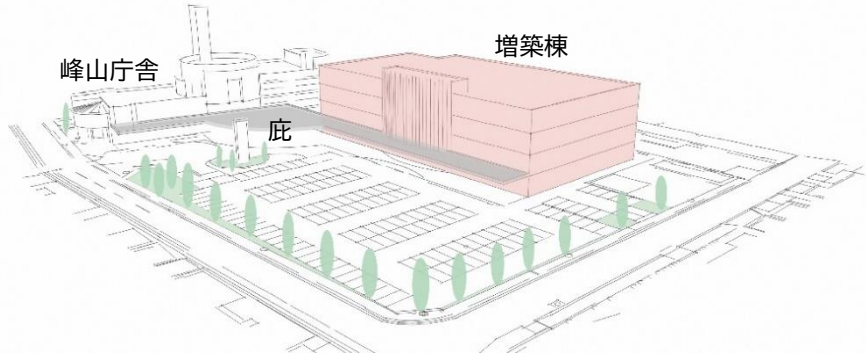
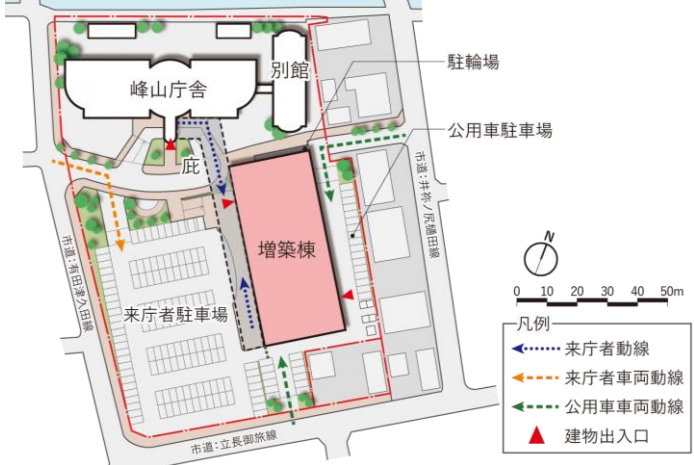
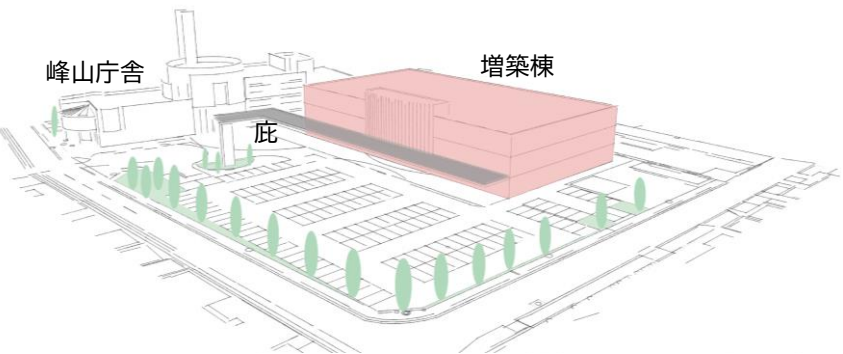
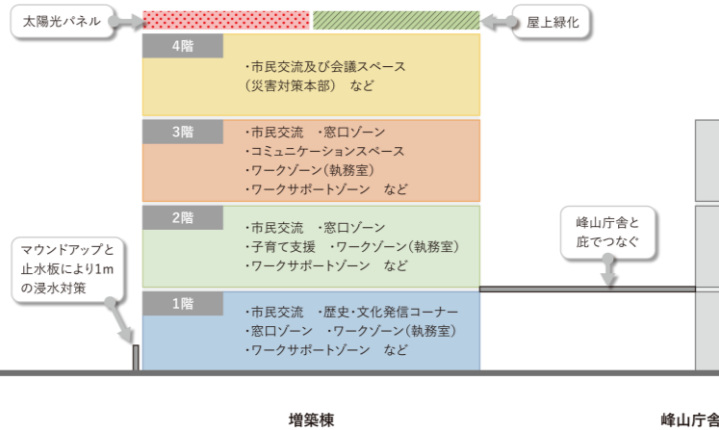
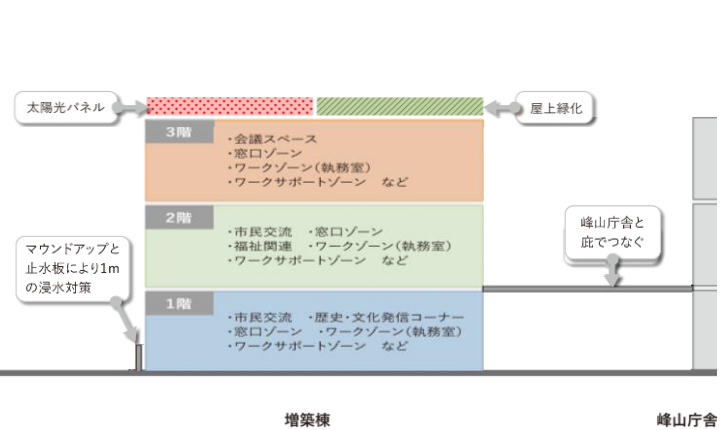


京丹後市庁舎増築棟整備基本計画 修正(案) ※延床面積4,000㎡程度を想定したものです。

頁	現行	修正案				
P38	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="275 336 414 464">職員数</td> <td data-bbox="414 336 1142 464">本庁機能の集約化の <u>E 案</u>で想定している職員数 (256人)</td> </tr> </table>	職員数	本庁機能の集約化の <u>E 案</u> で想定している職員数 (256人)	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="1191 336 1330 528">職員数</td> <td data-bbox="1330 336 2058 528">本庁機能の集約化の <u>E 案</u>から建設部、医療部及び子育て相談関係の職員で想定している職員数を除く (179人)</td> </tr> </table>	職員数	本庁機能の集約化の <u>E 案</u> から建設部、医療部及び子育て相談関係の職員で想定している職員数を除く (179人)
職員数	本庁機能の集約化の <u>E 案</u> で想定している職員数 (256人)					
職員数	本庁機能の集約化の <u>E 案</u> から建設部、医療部及び子育て相談関係の職員で想定している職員数を除く (179人)					
P40	<p>上記①～③の平均により、<u>職員1人当たり面積を25.73㎡とし、前提となる職員数256人から増築棟面積を6,587㎡とします。</u></p>	<p>上記①～③の平均により、<u>職員1人当たり面積を25.73㎡となり、前提となる職員数179人から増築棟面積を4,606㎡となりますが、増築棟面積をさらに縮小するため、現峰山庁舎の職員1人当たり面積22.05㎡をもとに増築棟面積を3,947㎡とします。</u></p>				
P42	<p>②公用車駐車台数の算定</p> <p>現在の台数から必要な公用車を算定します。</p> <p>公用車駐車場について、峰山庁舎に必要な台数は<u>45台</u>、増築棟に必要な台数は<u>56台</u>の計<u>101台</u>と想定します。</p>	<p>②公用車駐車台数の算定</p> <p>現在の台数から必要な公用車を算定します。</p> <p>公用車駐車場について、峰山庁舎に必要な台数は<u>46台</u>、増築棟に必要な台数は<u>44台</u>の計<u>90台</u>と想定します。</p>				
P43	<p>③職員の駐車台数の算定</p> <p>現在の台数から必要な職員の駐車台数を算定します。</p> <p>職員駐車場について、峰山庁舎 _____ _____に必要な台数は<u>178台</u>、増築棟に必要な台数は<u>256台</u>の計<u>434台</u>と想定します。</p>	<p>③職員の駐車台数の算定</p> <p>現在の台数から必要な職員の駐車台数を算定します。</p> <p>職員駐車場について、峰山庁舎(暫定使用の峰山総合福祉センター含む。)に必要な台数は<u>199台</u>、増築棟に必要な台数は<u>179台</u>の計<u>378台</u>と想定します。</p>				

頁	現行	修正案																																																																				
P43	<p>④駐車場の設置場所等の検討</p> <p>現在の駐車台数計488台に対して、必要となる駐車台数は計693台(①来庁者158台+②公用車101台+③職員434台)と想定されるため、駐車場の設置場所等について検討します。</p> <p>▶①～④の算定及び検討結果に基づき、以下のとおり駐車場整備を計画します。</p> <table border="1" data-bbox="275 630 1149 1297"> <thead> <tr> <th>場所</th> <th>種別</th> <th colspan="2">計画駐車台数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">峰山総合福祉センター敷地</td> <td>来庁者駐車場</td> <td>29台</td> <td rowspan="2">計 89台</td> </tr> <tr> <td>公用車駐車場</td> <td>60台</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">峰山庁舎前駐車場(増築棟)敷地</td> <td>来庁者駐車場</td> <td>129台</td> <td rowspan="2">計 158台</td> </tr> <tr> <td>公用車駐車場</td> <td>29台</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">旧峰山幼稚園敷地</td> <td>公用車駐車場</td> <td>12台</td> <td rowspan="2">計 106台</td> </tr> <tr> <td>職員駐車場</td> <td>94台</td> </tr> <tr> <td>丹後文化会館敷地</td> <td>職員駐車場</td> <td colspan="2">300台</td> </tr> <tr> <td>旧吉原小学校グラウンド敷地</td> <td>職員駐車場</td> <td colspan="2">180台</td> </tr> <tr> <td colspan="4">計画駐車台数 計 833台(来庁者 158台・<u>公用車 101台</u>・<u>職員 574台</u>)</td> </tr> </tbody> </table>	場所	種別	計画駐車台数		峰山総合福祉センター敷地	来庁者駐車場	29台	計 89台	公用車駐車場	60台	峰山庁舎前駐車場(増築棟)敷地	来庁者駐車場	129台	計 158台	公用車駐車場	29台	旧峰山幼稚園敷地	公用車駐車場	12台	計 106台	職員駐車場	94台	丹後文化会館敷地	職員駐車場	300台		旧吉原小学校グラウンド敷地	職員駐車場	180台		計画駐車台数 計 833台(来庁者 158台・ <u>公用車 101台</u> ・ <u>職員 574台</u>)				<p>④駐車場の設置場所等の検討</p> <p>現在の駐車台数計488台に対して、必要となる駐車台数は計626台(①来庁者158台+②公用車 90台+③職員378台)と想定されるため、駐車場の設置場所等について検討します。</p> <p>▶①～④の算定及び検討結果に基づき、以下のとおり駐車場整備を計画します。</p> <table border="1" data-bbox="1191 630 2065 1297"> <thead> <tr> <th>場所</th> <th>種別</th> <th colspan="2">計画駐車台数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">峰山総合福祉センター敷地</td> <td>来庁者駐車場</td> <td>29台</td> <td rowspan="2">計 89台</td> </tr> <tr> <td>公用車駐車場</td> <td>60台</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">峰山庁舎前駐車場(増築棟)敷地</td> <td>来庁者駐車場</td> <td>129台</td> <td rowspan="2">計 158台</td> </tr> <tr> <td>公用車駐車場</td> <td>29台</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">旧峰山幼稚園敷地</td> <td>公用車駐車場</td> <td>1台</td> <td rowspan="2">計 106台</td> </tr> <tr> <td>職員駐車場</td> <td>105台</td> </tr> <tr> <td>丹後文化会館敷地</td> <td>職員駐車場</td> <td colspan="2">300台</td> </tr> <tr> <td>旧吉原小学校グラウンド敷地</td> <td>職員駐車場</td> <td colspan="2">180台</td> </tr> <tr> <td colspan="4">計画駐車台数 計 833台(来庁者 158台・<u>公用車 90台</u>・<u>職員 585台</u>)</td> </tr> </tbody> </table>	場所	種別	計画駐車台数		峰山総合福祉センター敷地	来庁者駐車場	29台	計 89台	公用車駐車場	60台	峰山庁舎前駐車場(増築棟)敷地	来庁者駐車場	129台	計 158台	公用車駐車場	29台	旧峰山幼稚園敷地	公用車駐車場	1台	計 106台	職員駐車場	105台	丹後文化会館敷地	職員駐車場	300台		旧吉原小学校グラウンド敷地	職員駐車場	180台		計画駐車台数 計 833台(来庁者 158台・ <u>公用車 90台</u> ・ <u>職員 585台</u>)			
場所	種別	計画駐車台数																																																																				
峰山総合福祉センター敷地	来庁者駐車場	29台	計 89台																																																																			
	公用車駐車場	60台																																																																				
峰山庁舎前駐車場(増築棟)敷地	来庁者駐車場	129台	計 158台																																																																			
	公用車駐車場	29台																																																																				
旧峰山幼稚園敷地	公用車駐車場	12台	計 106台																																																																			
	職員駐車場	94台																																																																				
丹後文化会館敷地	職員駐車場	300台																																																																				
旧吉原小学校グラウンド敷地	職員駐車場	180台																																																																				
計画駐車台数 計 833台(来庁者 158台・ <u>公用車 101台</u> ・ <u>職員 574台</u>)																																																																						
場所	種別	計画駐車台数																																																																				
峰山総合福祉センター敷地	来庁者駐車場	29台	計 89台																																																																			
	公用車駐車場	60台																																																																				
峰山庁舎前駐車場(増築棟)敷地	来庁者駐車場	129台	計 158台																																																																			
	公用車駐車場	29台																																																																				
旧峰山幼稚園敷地	公用車駐車場	1台	計 106台																																																																			
	職員駐車場	105台																																																																				
丹後文化会館敷地	職員駐車場	300台																																																																				
旧吉原小学校グラウンド敷地	職員駐車場	180台																																																																				
計画駐車台数 計 833台(来庁者 158台・ <u>公用車 90台</u> ・ <u>職員 585台</u>)																																																																						

頁	現行	修正案
P44	<p>・増築棟から峰山庁舎への動線を1階レベルで確保し、雨に濡れずに移動できるように増築棟から峰山庁舎に<u>庇</u>を設置します。</p>	<p>・増築棟から峰山庁舎への動線を_____確保し、雨に濡れずに移動できるように増築棟から峰山庁舎に<u>庇等</u>を設置します。</p>
	<p>配置案イメージ</p>  <p>配置案イメージ</p> 	<p>配置イメージ</p>  <p>配置イメージ</p> 

頁	現行	修正案
P45	<p>■部門・機能関連</p> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>子育てや高齢者、障がい者の窓口</u>など市民の利用頻度が高い部門・機能は、低層階に、配置し、来庁者の利便性に配慮します。 ・<u>会議エリアは市民利用も配慮した計画として、広いスペースを確保するために、4階にまとめて配置します。</u> 	<p>■部門・機能関連</p> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>高齢者や</u>、障がい者の窓口など市民の利用頻度が高い部門・機能は、低層階に、配置し、来庁者の利便性に配慮します。 <p>削除</p>
	<p>■内部動線計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・峰山庁舎から増築棟にかけて<u>庇</u>を設け、雨に濡れずにアクセス可能な計画とします。 	<p>■内部動線計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・峰山庁舎から増築棟にかけて<u>庇等</u>を設け、雨に濡れずにアクセス可能な計画とします。
	<p>空間構成のイメージ(断面)</p>  <p>この図は、増築棟と峰山庁舎の断面を示しています。増築棟は4階建てで、各階の機能は以下の通りです： 4階：市民交流及び会議スペース（災害対策本部）など 3階：市民交流、窓口ゾーン、コミュニケーションスペース、ワークゾーン（執務室）、ワークサポートゾーン など 2階：市民交流、窓口ゾーン、子育て支援、ワークゾーン（執務室）、ワークサポートゾーン など 1階：市民交流、歴史・文化発信コーナー、窓口ゾーン、ワークゾーン（執務室）、ワークサポートゾーン など また、屋根には太陽光パネルと屋上緑化が設置されています。増築棟と峰山庁舎の間には、マウンドアップと止水板により1mの浸水対策が施されています。峰山庁舎との接続には庇が設けられています。</p>	<p>空間構成のイメージ(断面)</p>  <p>この図は、修正案における増築棟と峰山庁舎の断面を示しています。増築棟は3階建てで、各階の機能は以下の通りです： 3階：会議スペース、窓口ゾーン、ワークゾーン（執務室）、ワークサポートゾーン など 2階：市民交流、窓口ゾーン、福祉関連、ワークゾーン（執務室）、ワークサポートゾーン など 1階：市民交流、歴史・文化発信コーナー、窓口ゾーン、ワークゾーン（執務室）、ワークサポートゾーン など また、屋根には太陽光パネルと屋上緑化が設置されています。増築棟と峰山庁舎の間には、マウンドアップと止水板により1mの浸水対策が施されています。峰山庁舎との接続には庇等が設けられています。</p>

頁	現行	修正案																
P46	<p>空間構成のイメージ(平面)</p>	<p>空間構成のイメージ(平面)</p>																
P47	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th></th> <th>規模</th> <th>集約化に伴う整備内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①増築</td> <td>増築棟(外構整備含む)</td> <td>地上 4 階 RC 造 約 6,500 m²</td> <td>峰山庁舎前駐車場敷地に増築棟を建設する</td> </tr> </tbody> </table>			規模	集約化に伴う整備内容	①増築	増築棟(外構整備含む)	地上 4 階 RC 造 約 6,500 m ²	峰山庁舎前駐車場敷地に増築棟を建設する	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th></th> <th>規模</th> <th>集約化に伴う整備内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①増築</td> <td>増築棟(外構整備含む)</td> <td>地上 3 階 RC 造 約 4,000 m²</td> <td>峰山庁舎前駐車場敷地に増築棟を建設する</td> </tr> </tbody> </table>			規模	集約化に伴う整備内容	①増築	増築棟(外構整備含む)	地上 3 階 RC 造 約 4,000 m ²	峰山庁舎前駐車場敷地に増築棟を建設する
		規模	集約化に伴う整備内容															
①増築	増築棟(外構整備含む)	地上 4 階 RC 造 約 6,500 m ²	峰山庁舎前駐車場敷地に増築棟を建設する															
		規模	集約化に伴う整備内容															
①増築	増築棟(外構整備含む)	地上 3 階 RC 造 約 4,000 m ²	峰山庁舎前駐車場敷地に増築棟を建設する															

頁	現行			修正案			
P48	1 積算事業費			1 積算事業費			
	項目		概算事業費		項目		概算事業費
工事費	①増築工事費		約 <u>36.5</u> 億円	約 <u>23.6</u> 億円		約 <u>23.6</u> 億円	
	②改修工事費		約 10.4 億円	約 10.4 億円		約 10.4 億円	
	③解体工事費		約 1.3 億円	約 1.3 億円		約 1.3 億円	
	④駐車場整備		約 0.8 億円	約 0.8 億円		約 0.8 億円	
	計		約 <u>49.0</u> 億円	約 <u>36.1</u> 億円	計	約 <u>36.1</u> 億円	
関連費	その他関連費		約 <u>4.7</u> 億円	約 <u>3.5</u> 億円		約 <u>3.5</u> 億円	
	計		約 <u>4.7</u> 億円	約 <u>3.5</u> 億円	計	約 <u>3.5</u> 億円	
合計		約 <u>53.7</u> 億円	約 <u>39.6</u> 億円	合計	約 <u>39.6</u> 億円		

頁	現行	修正案																
配置		<p>E案を基に、議会での修正議論を踏まえ、部局配置を修正する。</p> <table border="1"> <tr> <td data-bbox="1189 316 1429 355"></td> <td data-bbox="1429 316 2078 355">峰山総合福祉センター継続検討</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1189 355 1429 994">部署配置の考え方</td> <td data-bbox="1429 355 2078 994"> <p>○ポイント(ねらい)</p> <p>①大宮庁舎を最大限に活用し、増築棟の建設規模を最小限のものとする</p> <p>・大宮庁舎に教育委員会事務局(子ども未来課を除く)と建設部、上下水道部を配置</p> <p>②増築棟に市民関連窓口をできる限り集約</p> <p>③現峰山庁舎に産業振興部門を配置</p> <p>④峰山総合福祉センターに子育て相談関係を暫定配置</p> <p><峰山庁舎></p> <p>・産業関係窓口の集約化(商工観光、農林水産)</p> <p><増築棟></p> <p>・福祉事務所(子育て相談関係を除く)を配置</p> <p>・市民関連窓口の集約化</p> <p><大宮庁舎></p> <p>・教育委員会事務局を配置</p> <p>・建設部を配置</p> <p>・上下水道部を配置</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="1189 994 1245 1153">集約化内容</td> <td data-bbox="1245 994 1429 1153">峰山庁舎</td> <td data-bbox="1429 994 2078 1153">市長、副市長、議長、議会事務局、市長公室(峰山市民局除く)、総務部(デジタル戦略課除く)、医療部、商工観光部、農林水産部、農業委員会事務局、監査委員事務局、監査委員</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1189 1153 1245 1225"></td> <td data-bbox="1245 1153 1429 1225">増築棟 <職員数(想定)></td> <td data-bbox="1429 1153 2078 1225">健康長寿福祉部(子育て相談関係を除く)、峰山市民局、デジタル戦略課、市民環境部、会計課 <179人></td> </tr> <tr> <td data-bbox="1189 1225 1245 1337"></td> <td data-bbox="1245 1225 1429 1337">大宮庁舎</td> <td data-bbox="1429 1225 2078 1337">大宮市民局、教育長、教育委員会事務局、海の京都DOM、京都地方税機構丹後地方事務所、建設部、上下水道部</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1189 1337 1245 1378"></td> <td data-bbox="1245 1337 1429 1378">峰山総合福祉センター</td> <td data-bbox="1429 1337 2078 1378">健康推進課(子育て相談関係)、子ども未来課(暫定配置)</td> </tr> </table>		峰山総合福祉センター継続検討	部署配置の考え方	<p>○ポイント(ねらい)</p> <p>①大宮庁舎を最大限に活用し、増築棟の建設規模を最小限のものとする</p> <p>・大宮庁舎に教育委員会事務局(子ども未来課を除く)と建設部、上下水道部を配置</p> <p>②増築棟に市民関連窓口をできる限り集約</p> <p>③現峰山庁舎に産業振興部門を配置</p> <p>④峰山総合福祉センターに子育て相談関係を暫定配置</p> <p><峰山庁舎></p> <p>・産業関係窓口の集約化(商工観光、農林水産)</p> <p><増築棟></p> <p>・福祉事務所(子育て相談関係を除く)を配置</p> <p>・市民関連窓口の集約化</p> <p><大宮庁舎></p> <p>・教育委員会事務局を配置</p> <p>・建設部を配置</p> <p>・上下水道部を配置</p>	集約化内容	峰山庁舎	市長、副市長、議長、議会事務局、市長公室(峰山市民局除く)、総務部(デジタル戦略課除く)、医療部、商工観光部、農林水産部、農業委員会事務局、監査委員事務局、監査委員		増築棟 <職員数(想定)>	健康長寿福祉部(子育て相談関係を除く)、峰山市民局、デジタル戦略課、市民環境部、会計課 <179人>		大宮庁舎	大宮市民局、教育長、教育委員会事務局、海の京都DOM、京都地方税機構丹後地方事務所、建設部、上下水道部		峰山総合福祉センター	健康推進課(子育て相談関係)、子ども未来課(暫定配置)
	峰山総合福祉センター継続検討																	
部署配置の考え方	<p>○ポイント(ねらい)</p> <p>①大宮庁舎を最大限に活用し、増築棟の建設規模を最小限のものとする</p> <p>・大宮庁舎に教育委員会事務局(子ども未来課を除く)と建設部、上下水道部を配置</p> <p>②増築棟に市民関連窓口をできる限り集約</p> <p>③現峰山庁舎に産業振興部門を配置</p> <p>④峰山総合福祉センターに子育て相談関係を暫定配置</p> <p><峰山庁舎></p> <p>・産業関係窓口の集約化(商工観光、農林水産)</p> <p><増築棟></p> <p>・福祉事務所(子育て相談関係を除く)を配置</p> <p>・市民関連窓口の集約化</p> <p><大宮庁舎></p> <p>・教育委員会事務局を配置</p> <p>・建設部を配置</p> <p>・上下水道部を配置</p>																	
集約化内容	峰山庁舎	市長、副市長、議長、議会事務局、市長公室(峰山市民局除く)、総務部(デジタル戦略課除く)、医療部、商工観光部、農林水産部、農業委員会事務局、監査委員事務局、監査委員																
	増築棟 <職員数(想定)>	健康長寿福祉部(子育て相談関係を除く)、峰山市民局、デジタル戦略課、市民環境部、会計課 <179人>																
	大宮庁舎	大宮市民局、教育長、教育委員会事務局、海の京都DOM、京都地方税機構丹後地方事務所、建設部、上下水道部																
	峰山総合福祉センター	健康推進課(子育て相談関係)、子ども未来課(暫定配置)																